

がんロジックモデル指標一覧（案）

A 最終アウトカム									
番号	再掲	追加	指標	国	県	2次医療圏	年/年度	出典	
A101			年齢調整死亡率（75歳未満）	67.4	67.7	○	R3	人口動態統計 国立がん研究センターがん情報サービス（人口動態統計）	
A102			がん種別年齢調整死亡率	食道	2.4	2.5	○	R3	人口動態統計 国立がん研究センターがん情報サービス（人口動態統計）
				胃	6.6	6.6	○	R3	
				結腸	5.9	5.4	○	R3	
				直腸	3.7	4.1	○	R3	
				肝	3.7	4.0	○	R3	
				膵	7.0	7.6	○	R3	
				肺	11.9	12.0	○	R3	
				乳房	9.9	8.5	○	R3	
				子宮	4.9	5.3	○	R3	
			前立腺	2.1	1.8	○	R3		
A201			現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	70.5	59.9	-	H30	患者体験調査（国立がん研究センター）	
A202			健康寿命	男	72.68	72.90	-	R1	日本21の総合評価と次期健康づくり運動に向けた研究
				女	75.38	75.10	-	R1	

B 分野別アウトカム							
番号	再掲	追加	指標	国	県	2次医療圏	出典
B101			がん種別罹患率	○	○	○	全国がん登録
B102			早期がんの割合	○	○	○	全国がん登録
B201			進行がん罹患率	○	○	○	全国がん登録
B301			がん生存率	○	○	○	全国がん登録
B302			がん生存率の医療圏の差	-	-	○	全国がん登録
B305	○		小児がん患者の生存率	○	○	○	全国がん登録
B306			がんの診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	○	○	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
B307	○		若者ががん患者のがんの診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	○	○	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
B308	○		一般の人が受けられるがん医療は数年前と比べて進歩したと思う患者の割合	○	○	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
B309	○		治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合	○	○	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
B310	○		身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合	○	○	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
B311	○		精神心理的な苦痛を抱えるがん患者の割合	○	○	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
B401			身体的・精神心理的な苦痛により日常生活に支障を来しているがん患者の割合	○	○	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
B402	○		がん相談支援センターを利用したことのある人が役に立ったがん患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
B403	○		ピアサポートを利用したことがある人が役に立ったがん患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
B404	○		家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると感じているがん患者・家族の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
B405	○		治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合	○	○	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
B406	○		治療費用の負担が原因で、がんの治療を変更・断念したがん患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
B407	○		金銭的負担が原因で生活に影響があったがん患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
B408	○		がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
B409			がん患者の在宅死亡割合	○	○	-	人口動態統計（医療計画作成支援データブック）

C 初期アウトカム							
番号	再掲	追加	指標	全国	県	2次医療圏	出典
C0101			喫煙率	○	○	-	国民健康・栄養調査/県民健康栄養調査
C0102			望まない受動喫煙（家庭・職場・飲食店）の機会を有する者の割合	○	○	-	国民健康・栄養調査/県民健康栄養調査
C0103			喫煙の健康影響に関する知識の普及	○	○	-	国民健康・栄養調査/県民健康栄養調査
C0104			1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者の割合	○	○	-	国民健康・栄養調査/県民健康栄養調査
C0105			運動習慣のある者の割合	○	○	-	国民健康・栄養調査/県民健康栄養調査
C0106			野菜と果物の摂取量	○	○	-	国民健康・栄養調査/県民健康栄養調査
C0107			食塩摂取量	○	○	-	国民健康・栄養調査/県民健康栄養調査
C0108			BMI18.5以上25未満（65歳以上はBMI20を超え25未満）の者の割合	○	○	-	国民健康・栄養調査/県民健康栄養調査
C0109	△		拠点病院での禁煙外来受診患者数	-	要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C0110	○		拠点病院が地域を対象としたがんに関するセミナーの開催回数・参加人数	○	○		がん診療拠点病院の現況報告書
C0111			HPVワクチン実施率	○	○	○	地域保健・健康増進報告（接種者数）
C0112	※		B型・C型肝炎ウイルス陽性者数	○	○		地域保健・健康増進報告 特定感染症検査等事業実施報告
C0113	※		肝炎専門医療機関数		○		
C0114	※		肝炎医療コーディネーター養成者数		○		
C0301			検診受診率	○	○	-	国民生活基礎調査/県民健康栄養調査
C0302			指針を遵守している市町村数	○	○		市区町村におけるがん検診の実施状況調査
C0303			個別勧奨を実施している市町村数	○	○		市区町村におけるがん検診の実施状況調査
C0401			精密検査受診率	○	○	○	地域保健・健康増進報告
C0402	削除		がん発見率	○	○	○	地域保健・健康増進報告
C0403	削除		偽陽性割合	○	○	○	地域保健・健康増進報告
C0404	○		要精検者全員に受診可能な精密検査機関名の一覧を提示した市町村数	○	○		市区町村におけるがん検診の実施状況調査
C0405	○		精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行った市町村数	○	○		市区町村におけるがん検診の実施状況調査
C0501							
C0601			外来化学療法の実施件数	-	○	○	医療施設調査（医療計画作成支援データブック）
C0602			悪性腫瘍の手術実施件数	-	○	○	医療施設調査（医療計画作成支援データブック）
C0603			悪性腫瘍特異物質治療管理料の算定件数	○	○	○	NDBオープンデータ（医療計画作成支援データブック）
C0604			術中迅速病理組織標本の作製件数	○	○	○	NDBオープンデータ（医療計画作成支援データブック）
C0605			病理標本作製件数	○	○	○	NDBオープンデータ（医療計画作成支援データブック）
C0606	△		拠点病院における「我が国に多いがん」の鏡視下またはロボット手術の件数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C0607	○		拠点病院に配置されている常勤病理医の数	○	○	○	宮城県がん診療連携協議会調査**/現況報告書
C0608	○		拠点病院に配置されている細胞診断に関する専門資格を有する者の数	○	○	○	宮城県がん診療連携協議会調査**/現況報告書
C0609			放射線治療の実施件数	-	○	○	医療施設調査（医療計画作成支援データブック）/現況調査
C0610	○		IMRTを提供している拠点病院の数と割合	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C0611	○		常勤の診療放射線技師が2人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C0612	○		専従の放射線治療に関する専門資格を有する常勤の看護師が放射線治療部門に1人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C0613			がん専門看護師の数	○	○		日本看護協会（医療計画作成支援データブック）
C0614	○		がん専門看護師の常勤で勤務する拠点病院の数と割合	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C0615			専門認定薬剤師数	○	○		日本医療薬学会（医療計画作成支援データブック）
C0616	○		専任のがん薬物療法に関する専門資格を有する薬剤師が1人以上配置されている拠点病院の数と割合	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C0617	○		薬物療法に携わる専門的な知識・技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている拠点病院の数と割合	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C0618	○		免疫関連有害事象を含む有害事象に対して、他診療科や他病院と連携等して対応している拠点病院の数と割合	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C0619	○		自施設で対応できるがんについて提供可能な診療内容を病院HP等でわかりやすく広報している拠点病院の数と割合	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C0620	○		担当した医師ががんについて十分な知識や経験を持っていたと思う患者の割合	○	○	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
C0701			がんゲノム情報管理センターに登録された患者の数		○		各がんゲノム医療中核拠点病院等がC-CATを参照して記載した現況報告書
C0702			がんゲノム医療中核拠点病院等において遺伝性腫瘍に関する遺伝カウンセリングを実施した患者の数：遺伝性腫瘍に係る「遺伝カウンセリング料」の算定件数	○	○		NDBオープンデータ/がんゲノム拠点病院現況報告書
C0703	△		がんに関する遺伝カウンセリング加算の拠点病院における実施施設数および件数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C0704	△		拠点病院で遺伝医学に関する専門的知識・技能を有する医師・医療スタッフの数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**

C 初期アウトカム							
番号	再掲	追加	指標	全国	県	2次医療圏	出典
C0705		○	ゲノム情報を活用したがん医療について知っているがんと患者が回答した割合	○	○	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
C0801			臨床倫理的、社会的な問題を解決するための具体的な事例に則した患者支援の充実や多職種間の連携強化を目的とした院内全体の多職種によるカンファレンス回数		○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C0802		△	がん患者の口腔健康管理のため院内または地域の歯科医師と連携した拠点病院の割合および件数		要検討		現況報告書/宮城県がん診療連携協議会調査**
C0803		△	連携充実加算を算定している拠点病院の割合および加算件数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**/NDBオープンデータ
C0804		△	がん患者指導管理料イの算定数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**/NDBオープンデータ
C0805		△	栄養サポートチーム加算を算定している拠点病院の割合とがん患者対象の加算件数		要検討		現況報告書/宮城県がん診療連携協議会調査**
C0806		○	医療スタッフ間で情報が十分に共有されていると感じた患者の割合	○	○		患者体験調査（国立がん研究センター）
C0807		○	主治医以外にも相談しやすい医療スタッフがいた患者の割合	○	○	○	患者体験調査（国立がん研究センター）
C0901			がんのリハビリテーションの実施件数	○	○	○	NDBオープンデータ（医療計画作成支援データブック）
C0902			がんリハビリテーション科届出医療機関数	○	○	○	診療報酬施設基準（医療計画作成支援データブック）
C0903		○	リハビリテーションに携わる専門的な知識及び技能を有する医師が配置されているがん診療連携拠点病院の割合	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C0904		○	がんのリハビリテーションに係る業務に携わる専門的な知識及び技能を有する療法士等を配置しているがん診療連携拠点病院の割合	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1001			拠点病院のピアランスケアの相談件数	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1002		△	リンパ浮腫外来の設置拠点病院等数と割合、対象患者数		要検討		現況報告書/宮城県がん診療連携協議会調査**
C1003		△	ストーマ外来を設置している拠点病院の数と割合、対象患者数		要検討		現況報告書/宮城県がん診療連携協議会調査**
C1004		○	治療による副作用の見通しを持って患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
C1005		○	身体的なつらさがあるときに、すぐに医療スタッフに相談できるとする患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
C1006		○	外見の変化に関する悩みを医療スタッフに相談できたがん患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
C1101			緩和ケア外来の新規診療患者数	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1102			拠点病院の緩和ケアチーム新規診療患者数	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1103		○	地域緩和ケア連携推進のための多施設合同会議の開催数	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1104		○	地域の医療機関からの緩和ケア外来への年間新規紹介患者数	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1105	○	○	臨床倫理的、社会的な問題を解決するための具体的な事例に則した患者支援の充実や多職種間の連携強化を目的とした院内全体の多職種によるカンファレンス回数		○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1106		△	緩和的放射線治療の実施件数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1107		△	神経破壊剤または高周波凝固療法を自施設または連携施設で実施した件数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1108		○	拠点病院でのがん患者指導管理料イ・ロの算定件数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**/NDBオープンデータ
C1109		○	入院患者が自分の病室から無料または有料でWiFiにアクセスできる拠点病院の数と割合		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1110		○	緩和ケア研修修了者数	○	○	-	健康推進課調べ
C1111			身体的な苦痛を抱える患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
C1112			精神的な苦痛を抱える患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
C1113		○	医療者はつらい症状にすみやかに対応していたと感じる割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
C1114		○	身体的なつらさがあるときに、すぐに医療スタッフに相談できるとする患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
C1115		○	心のつらさがあるときに、すぐに医療スタッフに相談できると感じている患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
C1116		○	医療従事者が耳を傾けてくれたと感じた患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
C1201			日本がん・生殖医療登録システムJOFRへの登録件数	○	○	-	日本・がん生殖医療学会からのデータ提供
C1202			生殖機能温存治療費助成の件数		○	-	宮城県健康推進課調べ
C1203			温存後生殖補助医療費助成の件数		○	-	宮城県健康推進課調べ
C1204		○	がん相談支援センターにおける「妊孕性・生殖機能」に関する相談件数	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1205		○	治療開始前に、生殖機能への影響に関する説明を受けたがん患者・家族の割合	○	(成人のみ)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
C1310			小児がん拠点病院の相談件数		○		小児がん拠点病院現況報告書
C1311			小児がんサポートセンターの相談件数		○		疾病・感染症対策課調べ
C1301		△	小児がん拠点病院で専門的な知識・技能を有する医師・医療スタッフの数		○	-	小児がん拠点病院現況報告書
C1302		△	小児がん長期フォローアップ外来を開設している拠点病院の数と対象患者数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1303		○	多職種からなるAYA支援チームを設置している拠点病院の数と割合	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1304		△	AYA支援チームの活動内容		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1305		△	拠点病院におけるAYA世代の相談件数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1306		○	がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じる若年がん患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
C1307		○	外見の変化に関する悩みを医療スタッフに相談できた若年患者の割合	○	(○)	-	患者体験調査（国立がん研究センター）
C1308		※	AYA世代がん患者在宅療養支援を受けた患者数	-	-	-	
C1312	削除		AYAがん患者の生存率		再集計		全国がん登録
C1401		○	高齢がん患者に意思決定能力を含む機能評価を行い、個別の状況を踏まえた対応をしている拠点病院の数・割合	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1402		△	初診及び入院高齢がん患者のうち上記の評価が実施された数と割合		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1403		○	拠点病院における高齢者の相談件数		○	○	宮城県がん診療連携協議会調査**
C1404	削除		高齢者のがん患者の生存率		再集計		全国がん登録
C1501		○	拠点病院相談支援センターの自施設・多施設からの新規相談件数		○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1502		○	相談員研修を修了したがん相談支援センター相談員の人数		○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1503		○	上記のうちフォローアップ研修を受けた相談員の数		○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1504			拠点病院以外の施設のがん相談窓口での相談件数		○		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1505			拠点病院におけるセカンドオピニオンの件数		○		現況報告書/宮城県がん診療連携協議会調査**
C1509		○	拠点病院で患者とその家族が利用可能なインターネット環境を整備している数と割合		○		がん診療拠点病院の現況報告書
C1510		○	拠点病院で各種冊子や視聴覚教材等がオンラインでも確認できる数と割合		○		がん診療拠点病院の現況報告書
C1511		○	各拠点病院で連携している患者会・サロンの数と開催回数・参加人数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1517			患者会・サロンの開催回数		○		健康増進課調べ
C1512			ピアサポーター養成研修受講者数		○		健康増進課調べ
C1513		○	ピアサポート研修受講者が活動している拠点病院の数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1506		○	がん治療前にセカンドオピニオンに関する話を聞いたがん患者の割合	○	(○)		患者体験調査（国立がん研究センター）
C1507		○	相談支援センターについて知っているがん患者の割合	○	○		患者体験調査（国立がん研究センター）
C1508		○	ピアサポートについて知っているがん患者の割合	○	(○)		患者体験調査（国立がん研究センター）
C1514		○	ピアサポートについて知っているがん患者の割合	○	(○)		患者体験調査（国立がん研究センター）
C1515		○	ピアサポートを利用したことがあり、役に立ったがん患者の割合	○	(○)		患者体験調査（国立がん研究センター）
C1519			がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	○	(○)		患者体験調査（国立がん研究センター）
C1518	削除		ピアサポーターが活動する拠点病院数		○		健康増進課調べ
C1519			がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	○	(○)		患者体験調査（国立がん研究センター）
C1601			在宅末期医療総合診療科届け出施設数	○	○	○	診療報酬施設基準（医療計画作成支援データブック）
C1602			在宅がん医療総合診療料の算定件数	○	○	○	NDBオープンデータ（医療計画作成支援データブック）
C1603			専門医療機関連携薬局の認定数	○	○		業務課調べ（医療計画作成支援データブック）
C1604			病院以外の自宅・施設でがん患者看取り率	○	○		人口動態推計（医療計画作成支援データブック）
C1605	○	○	がん治療前に、セカンドオピニオンに関する話を聞いたがん患者の割合	○	(○)		患者体験調査（国立がん研究センター）
C1701	○		拠点病院のピアランスケアの相談件数	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1702	○	○	外見の変化に関する悩みを医療スタッフに相談できた患者の割合	○	(○)		患者体験調査（国立がん研究センター）
C1703			拠点病院の就労支援の相談件数	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1704		△	療養・就労両立支援指導料のがんを対象とした算定数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1705		○	拠点病院での就労の専門家による相談会の件数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1706		△	拠点病院で長期療養者就職支援事業を活用した就職者数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1717			長期療養者就職支援事業を活用した就職者数	○	○		宮城労働局（医療計画作成支援データブック）
C1707		△	拠点病院での両立支援コーディネーター研修修了者数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1718			両立支援コーディネーター研修修了者数	○	○		労災疾病等医学研究普及サイト（労働者健康安全機構）
C1708		○	がん患者の自殺リスクに関する研修を実施した拠点病院の数と割合	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1709		△	各拠点病院で連携している患者会・サロンの数と開催回数・参加人数		要検討		宮城県がん診療連携協議会調査**
C1710		○	治療開始前に就労の継続について説明を受けたがん患者の割合	○	(○)		患者体験調査（国立がん研究センター）
C1711		○	がんと診断後も仕事を継続していたがん患者の割合	○	(○)		患者体験調査（国立がん研究センター）
C1712		○	退職したがん患者のうち、癌治療の開始前までに退職した者の割合	○	(○)		患者体験調査（国立がん研究センター）

C 初期アウトカム							
番号	再掲	追加	指標	全国	県	2次医療圏	出典
C1713		○	治療と仕事を両立するための社内制度等を利用した患者の割合	○	(○)		患者体験調査（国立がん研究センター）
C1714		○	治療と仕事を両立するための勤務上の配慮がなされている患者の割合	○	(○)		患者体験調査（国立がん研究センター）
C1715		○	（家族以外の）周囲の人からがんに対する偏見を感じる割合	○	(○)		患者体験調査（国立がん研究センター）
C1716	削除		アピアランス支援研修修了者数	○	△		医療計画作成支援データブック（国立がん研究センター提供不可）
C1801		○	外部講師を活用してがん教育を実施した学校の数と割合	○	○	-	がん教育の実施状況調査
C1802		※	「がんは誰もがかかる可能性がある病気である」と正答した児童・生徒の数と割合	-	-	-	がん教育総合支援事業事業成果報告書
C1803		※	「がん検診を受ける年齢になったら受けようと思う」と回答した児童・生徒の数と割合	-	-	-	がん教育総合支援事業事業成果報告書
C1804		○	拠点病院が実施した地域を対象とした、がんに関するセミナーなどの開催回数と参加人数	○	○	○	がん診療拠点病院の現況報告書
C1805		※	県民を対象とした、がんに関するセミナーなどの開催回数と参加人数	-	-	-	
C1901		○	宮城県がん診療連携協議会における患者・市民を代表する委員の割合	-	○	-	宮城県がん診療連携協議会調査**
C1902		○	宮城県がん対策推進協議会における患者・市民を代表する委員の割合		○		健康推進課調べ

○：国や県で集計・公表を予定しているもの
(○)：国において都道府県利用が可能となっている指標
-：国や県で集計・公表不可のもの